

トヨタ純正

チャイルドシート 取扱書



運輸省型式指定合格



このたびは、トヨタ純正チャイルドシートをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱書をお読みいただき、説明に従ってお使い下さい。お読みになった後も、この取扱書は必ずチャイルドシートと一緒に携帯していただき、必要に応じてお読み下さい。

目 次

お使いいただく前に	1
● 警告表示について	
● ご使用上の注意	
● 製品の構成について	
● ご使用の条件	
各部の名称	3
車両への取り付け手順	5
● ベースシートの取り付け方法	
● チャイルドシートの取り付け方法	
取り外し手順	6
● チャイルドシートの取り外し方法	
● ベースシートの取り外し方法	
お子さまの乗せ方	7
● チャイルドシートへのお子さまの乗せ方	
● ジュニアシートへのお子さまの乗せ方	
各部の操作方法	9
● フィッティングバーの調節	
● ベルトアジャスターの調節	
● サイドウイングの調節	
● インパクトシールドの取り外し方法	
お手入れ	11
● カバー類の取り外し方法	
● 専用ベルトの取り付け方法	
● カバー類の取り付け方法	
● お手入れ方法	
● 補修部品について	
ご案内	15
● ご案内	

● 警告表示について

この取扱書には安全にご使用して頂くため、特に守り頂きたいことなどを次のマークで表示しています。これらは重要ですので、しっかりとお読み下さい。

④ 危険

指示に従わないと死亡または重傷に至るもの。

⚠ 警告

指示に従わないと死亡または重傷に至る可能性があるもの。

⚠ 注意

指示に従わないと軽傷またはチャイルドシートを破損させる可能性があるもの。

● ご使用上の注意

⚠ 警告

● チャイルドシートを取り付けるときは、ISOバー周辺及びベースシート周辺に、異物が無いこと、シートベルト等のかみ込みが無いこと、ベースシート下に異物が無いことを確認した上でお使い下さい。異物やシートベルトなどをかみ込むと、チャイルドシートが固定されず、衝突したときなどに重大な傷害を受ける恐れがあり危険です。

● 必ず、保護者同乗のもとで使用して下さい。

● お子さまをチャイルドシート（ジュニアシート）に座らせたまま自動車から離れないで下さい。特に夏場は車内が高温になり、死亡につながる恐れがあり危険です。

● お子さまが、チャイルドシート（ジュニアシート）を使用中は、お子さまに固いもの、鋭利なもの（先端のとがった固いもの）等危険な物を絶対に持たせないで下さい。わずかな衝撃時にも大変危険です。

● チャイルドシート（ジュニアシート）、ベースシートの取り付け、調整は、必ず停車中に行って下さい。

● お子さまが乗っていない時でも車内にチャイルドシートを乗せている場合は、ベースシートに必ず固定し、ベースシートもまたISOバーに必ず固定して下さい。ジュニアシートのときも、車両側シートベルトで固定しておいて下さい。急ブレーキや衝突等の衝撃でチャイルドシート（ジュニアシート）、ベースシートが移動し、ケガをする恐れがあり危険です。

● 自動車衝突事故等により、強い衝撃を受けたチャイルドシート（ジュニアシート）、ベースシートは絶対に使用しないで下さい。衝撃により機能が低下している恐れがあり危険です。

● 安全のため、チャイルドシート（ジュニアシート）、ベースシートを分解したり、改造したりすることは絶対にしないで下さい。

⚠ 注意

● チャイルドシート（ジュニアシート）をお使いの時もスピードは控えめにしましょう。

● 長時間屋外に放置しないで下さい。機能を損ねる原因となります。

● 食べ物、飲物をチャイルドシート（ジュニアシート）やベースシートにこぼさないように注意して下さい。故障の原因となります。

● 強い日光に当たると金属部や樹脂部が熱くなり、やけどをする可能性があります。使用しない場合は毛布などをかけておき、ご使用の際に、金属部や樹脂部が熱くなっていることを確認してから、お子さまを座らせて下さい。

● チャイルドシート（ジュニアシート）を使う前は必ずこの取扱書をよくお読みになり、常にチャイルドシート（ジュニアシート）といっしょに携帯して下さい。

● お子さまを乗せる用途以外には、お使いにならないで下さい。

● 製品の構成について

このチャイルドシートは、ベースシート部分と、このベースシートに固定するチャイルドシートの2部分から構成されます。

● ベースシートについて

このベースシートは、チャイルドシート固定専用バー（ISO13216-1に適合したチャイルドシート固定専用アンカー以下ISOバーと略す。）が装備された座席専用です。この場合、チャイルドシートをシートベルトで固定する必要はありません。

ISOバーとは、車両側シートのクッションとシートバックのすき間の部分に組み込まれている直径6mmのバーのことです。

● チャイルドシート及びジュニアシートについて

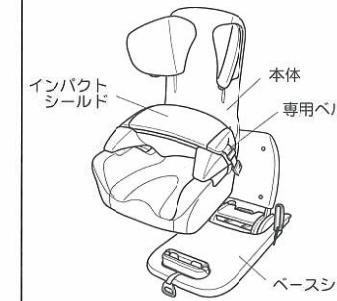
このチャイルドシートは、自動車事故などの際にお子さまを衝撃から守ったり、衝撃を緩和すること目的につくられたチャイルドシートです。ISOバー専用のベースシートと結合し、車両側シートに固定してお使い下さい。

このチャイルドシートは、4歳頃～6歳頃までのお子さまのジュニアシートとしてもご使用でき、お子さまがより望ましい装着姿勢でシートベルトがご使用になれる補助シートです。

● ご使用の条件

⚠ 警告

※安全にご使用いただくために、必ず次の条件をお守り下さい。

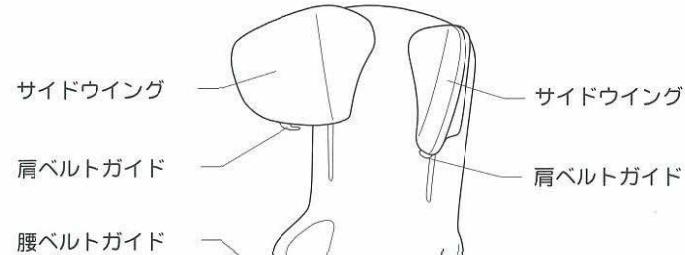
使用タイプ	チャイルドシート	ジュニアシート
体重	9～18kg未満	15～25kg未満
身長	75～105cm以下	100～115cm以下
参考年令	9ヶ月～4歳頃まで	4～6歳頃まで
使用方法	 インパクトシールド 本体 専用ベルト ベースシート	 本体 車両側3点式シートベルト
	ベースシートに取り付けて使用し、インパクトシールドと専用ベルトを取り付けて、使用する。	車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着し、使用する。
取り付けできない座席 ④ 危険	<ul style="list-style-type: none"> ISOバーの装備されていない座席。 ISOバーが装備されていても、進行方向に対して横向き、後ろ向きの座席。 	<ul style="list-style-type: none"> 2点式シートベルトの座席。 シートベルトの付いていない座席。 進行方向に対して横向き、後ろ向きの座席。

※9kg未満のお子さまには、ベビーシート（別売）を購入していただければ、同じベースシートにてご使用できます。

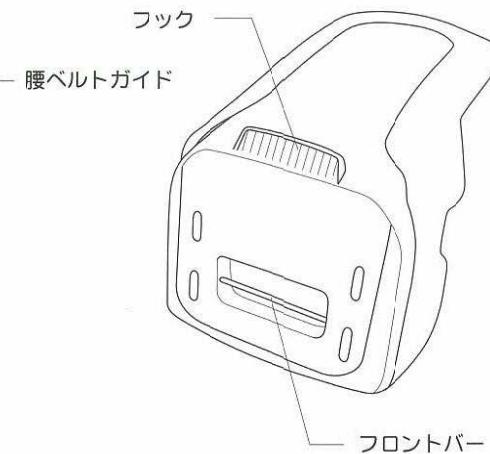
チャイルドシート (品番：73700-52010)

本体

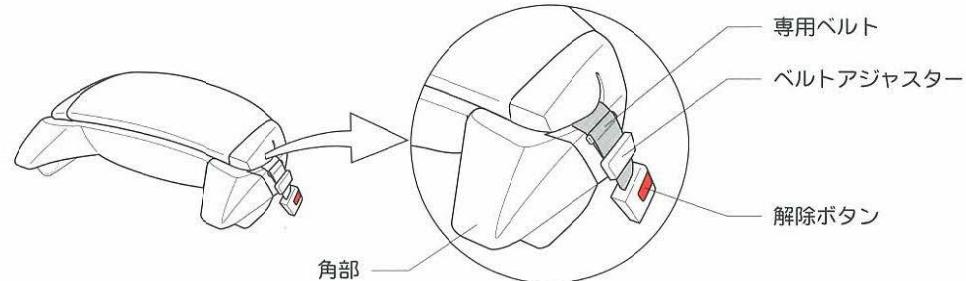
正面



底面

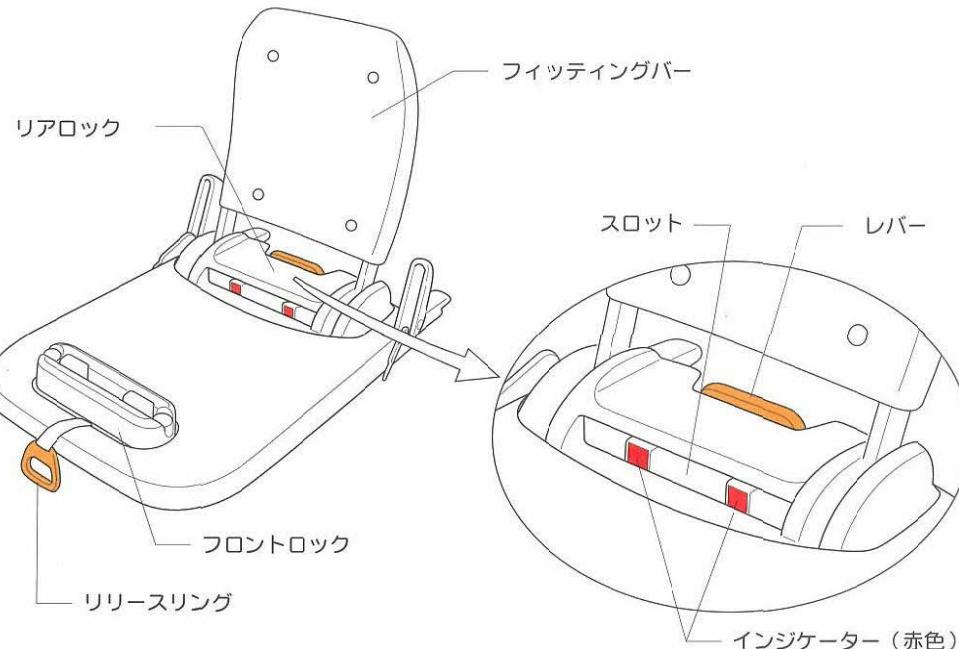


インパクトシールド (衝撃吸収パット)

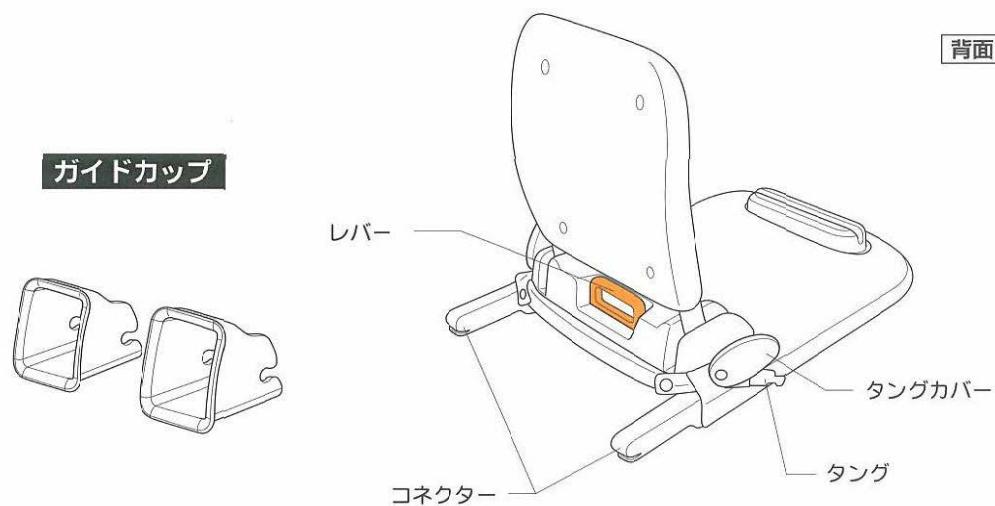


ベースシート (品番：73730-52010)

正面

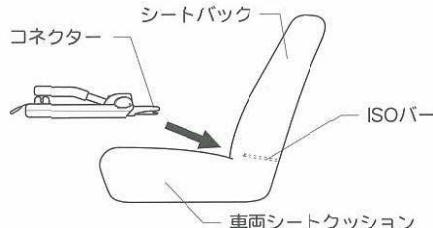


背面



ベースシートの取り付け方法

- 1 シートクッションとシートバックのすき間を少し広げ、ISOバーの位置を確認し、コネクタ一部をISOバーに差し込む。



△警告 取り付け後は2つのインジケーターの赤が見えなくなっていることを確認して下さい。

△警告 ベースシートを手でゆらして、ISOバーに確実にロックされていることをもう一度確認して下さい。

△注意 車両のシートがスライドしたり、リクライニングしたりする車両の場合は、車両の取扱説明書でスライド、リクライニングの指定位置があるか確認し、その状態でお使い下さい。また、ベースシートの固定後は車両シートの調節は、行わないで下さい。

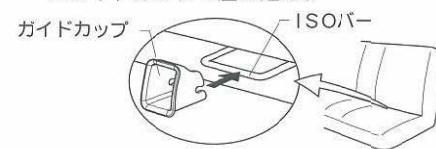
△注意 取り付け前はインジケーターの赤が見えていることを確認して下さい。

- 2 フィッティングバーを車両側シートのシートバックに強く押しあてる。



取り付けにくいときは

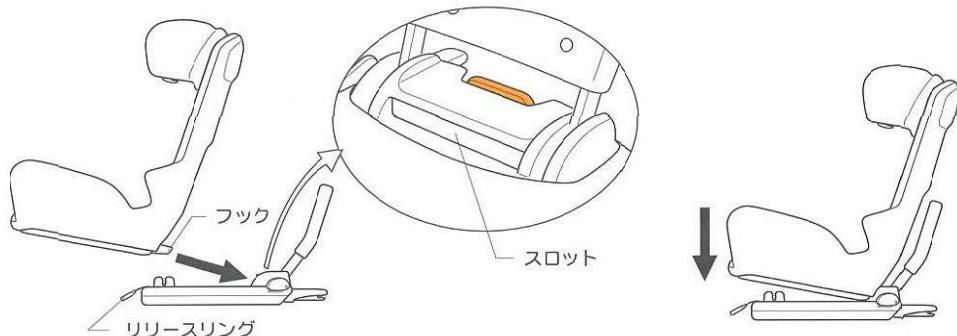
- 1 車両シートクッションとシートバックの間にあるISOバーを確認し、そのISOバーにガイドカップを差し込む。



- 2 ガイドカップを目印に、コネクタ部を差し込む。

チャイルドシートの取り付け方法

- 1 ベースシートのスロットにチャイルドシートのフックを差し込む。



△警告 フックがスロットを乗り上げないように注意して下さい。

△注意 スロットの中や間に異物が入っていないことを確認し、フックを差し込んで下さい。

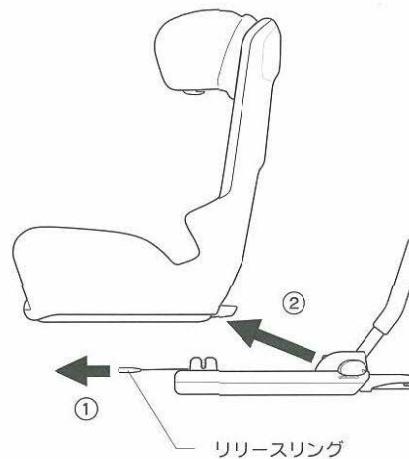
△注意 リリースリングをはさみ込まない様、リリースリングが前側にあることを確認して下さい。

- 2 チャイルドシートの前端部を、カチッと音がするまで押し下げる。

△警告 チャイルドシートを手で前後左右にゆらして、確実にロックされていることを確認して下さい。

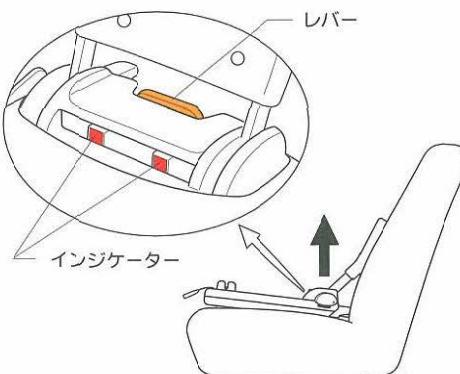
チャイルドシートの取り外し方法

- 1 リリースリングを引きながら(①)チャイルドシートを取り外す(②)。

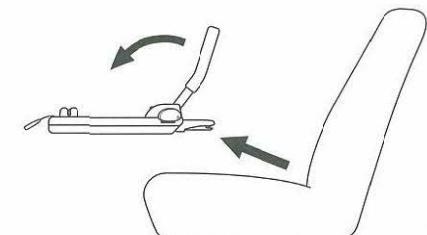


ベースシートの取り外し方法

- 1 ベースシート奥にあるレバーを引き上げ、ロックを解除する。



- 2 コネクタ部をISOバーから引き抜き、フィッティングバーを折りたたむ。(※フィッティングバーの折りたたみは、P.9を参照して下さい。)



△注意 インジケーターの赤が見えていないときは、ロックが解除されていません。レバーをしっかりと引き上げて下さい。

チャイルドシートへのお子さまの乗せ方（9～18kg）

△警告 インパクトシールドは必ずお使い下さい。ご使用しない場合、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

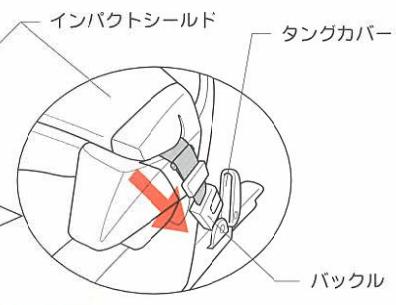
- 1 お子さまを深く腰掛けた状態に座らせる。



- 2 インパクトシールドをお子さまの腹部にあてる。



- 3 タングカバーを外し、バックルをベースシートの両側のタングに差し込む。



△警告 インパクトシールドは、角部が前側にくるようにしてご使用下さい。

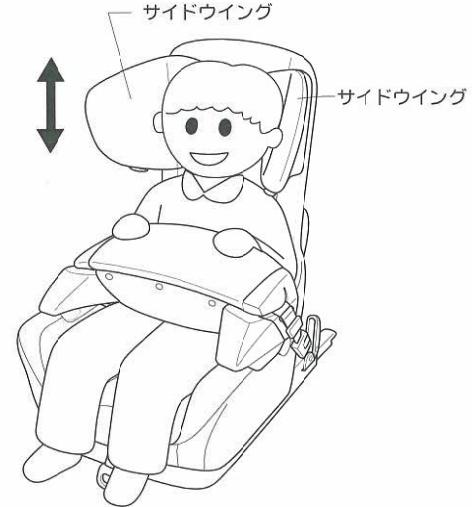
△警告 バックルはカチッという音がするまで差し込み、左右とも確実にロックされていることを、確認して下さい。

△注意 タングを使用していないときは、必ずタングにタングカバーをして下さい。

- 4 インパクトシールドがお子さまの体に沿うように、ベルトアジャスターでベルトの張りを調節する。（※専用ベルトの調節は、P.9を参照して下さい。）



- 5 サイドウイングを、お子さまの肩に触れない程度まで下げ、頭の両側になるように調節する。



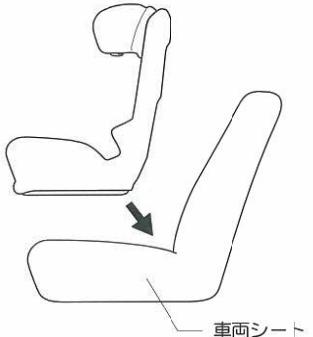
△注意 お子さまのお腹と、インパクトシールドの間に、大人の手のひらが入る程度のすき間をあけて下さい。

△注意 サイドウイングの左右の高さは、必ず揃えて下さい。

ジュニアシートへのお子さまの乗せ方（15～25kg）

△注意 ジュニアシートとしてお使いの場合は、インパクトシールドとベースシートは使用しません。なくさずに保管して下さい。

- 1 3点式シートベルトの付いた車両シートの奥に、ジュニアシートをぴったり付くよう置く。



- 2 お子さまを深く腰掛けた状態に座らせる。



- 3 車両側シートベルトを、肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを通るように、たるみなく取り付ける。



- 4 サイドウイングの肩ベルトガイドの位置は、お子さまの肩に触れない程度の高さで、頭の両側になるように、調節する。

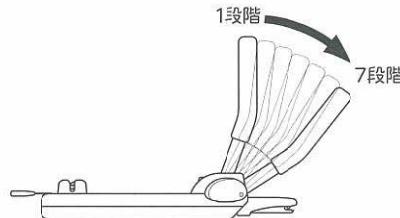
△注意 ベルトにたるみやねじれの無いことを確認して下さい。

△警告 車両側シートベルトのバックルに、タングをカチッという音がするまで差し込んで下さい。

△注意 サイドウイングの左右の高さは、必ず揃えて下さい。

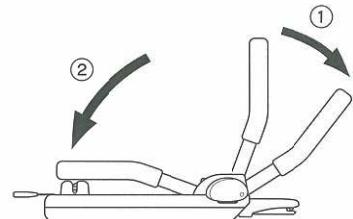
フィッティングバーの調節

■ フィッティングバーは、7段階に調節できます。



△注意 1~6段目までは手前に戻らない構造になっていますので、無理に力を加えないで下さい。

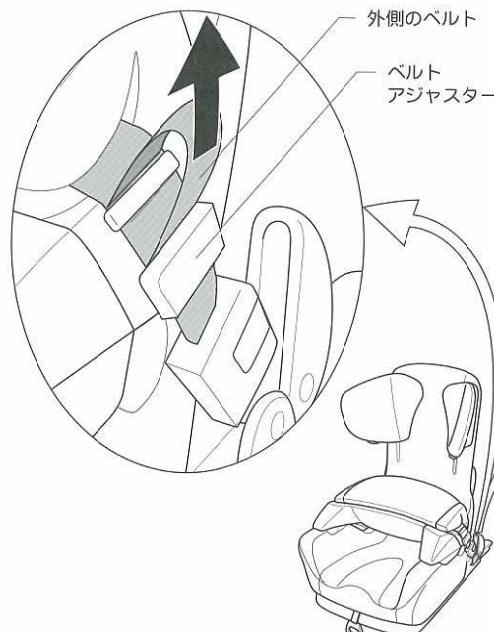
戻すときは、いったん ISOバーから取り外し、いっぱいに押し込んでから(①)、手前に倒す(②)。



ベルトアジャスターの調節 *ジュニアシートのときは必要ありません

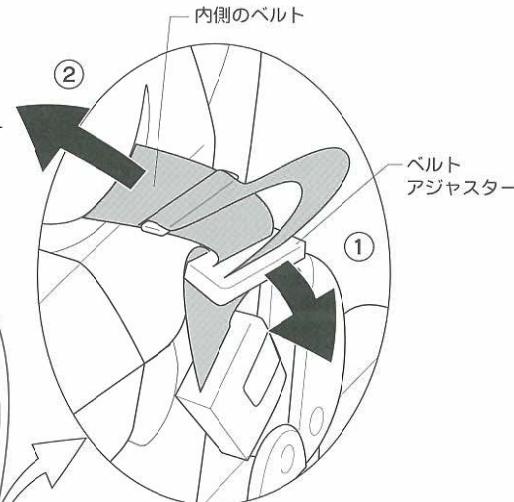
締めつけるとき

■ ベルトアジャスターから出ている外側のベルトを引き、インパクトシールドを締めつける。



ゆるめるとき

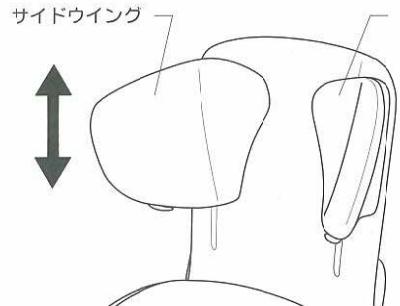
■ ベルトアジャスターの金具を返しながら(①)、内側のベルトをゆるめる(②)。



サイドウイングの調節

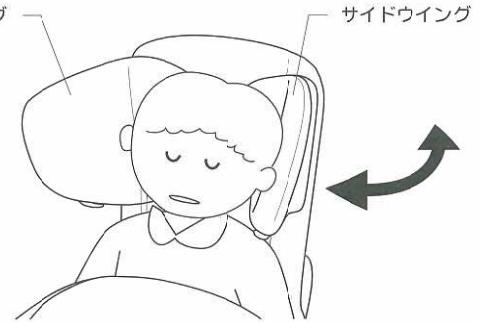
高さ調節

■ サイドウイングを手で持ち、お子さまの肩に触れない程度の高さで、頭の両側になるように調節する。



角度調節

■ お子さまが眠ったときなどには、角度を調節することにより、枕としても使うことができます。

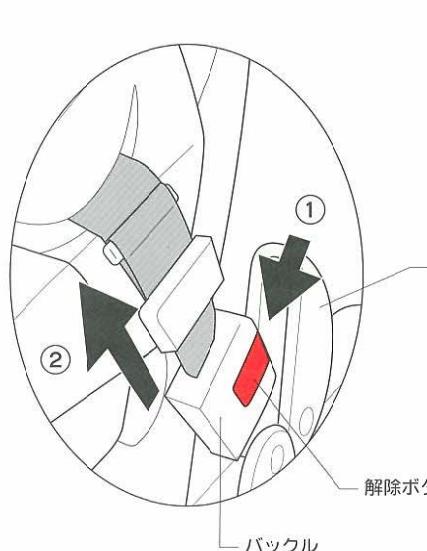


△注意 必ず左右の高さは揃えて下さい。

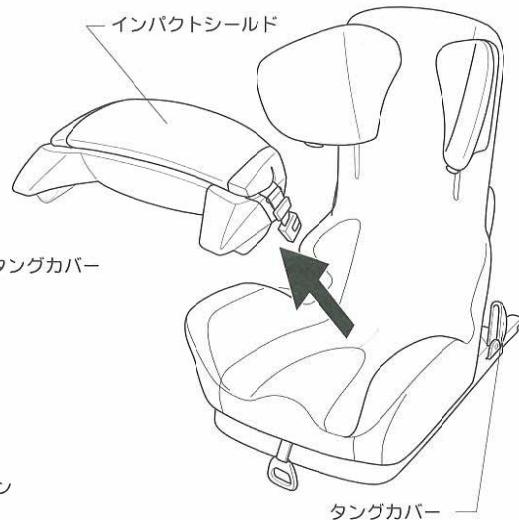
△注意 角度を変えた後も、必ず高さを確認して下さい。

インパクトシールドの取り外し方法

1 左右のバックルの解除ボタンを押して(①)、タングからバックルを外す(②)。



2 インパクトシールドを外す。



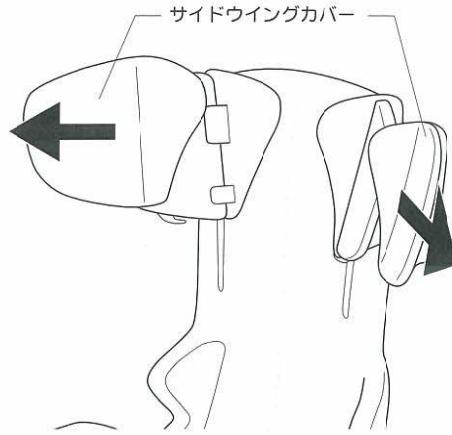
△注意 タングを使用していないときは、必ずタングにタングカバーをして下さい。

カバー類の取り外し方法

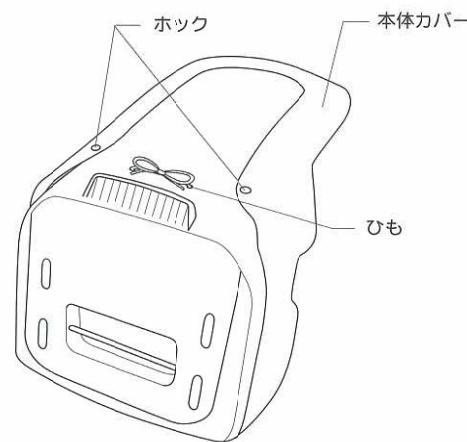
※カバー交換や洗濯の際に取り外します。

本体

- 1 サイドウイングカバーを取り外す。



- 2 本体力バー背面のホックを外し、ひもをほどく。



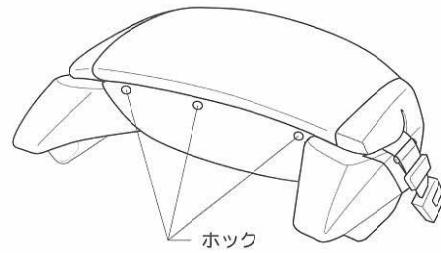
- 3 本体力バーを底面側から外し、サイドウイングをくぐらせながら取り外す。



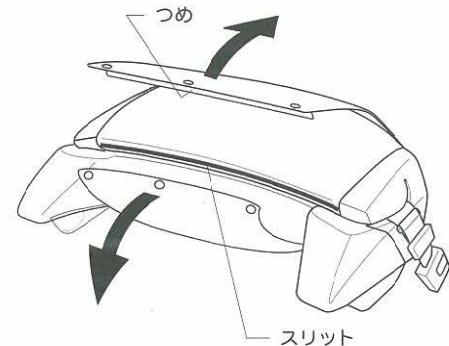
△注意 カバー無しでのご使用はおやめ下さい。

インパクトシールド

- 1 カバー前部にあるホックを外す。



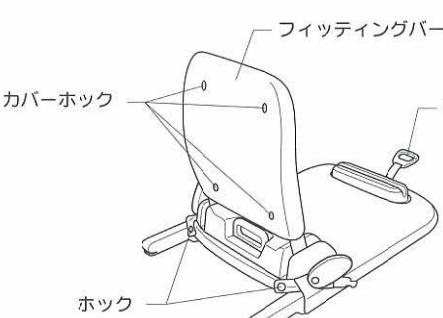
- 2 カバーの裏にあるプラスチックのつめをインパクトシールドのスリットから抜き、カバーを取り外す。



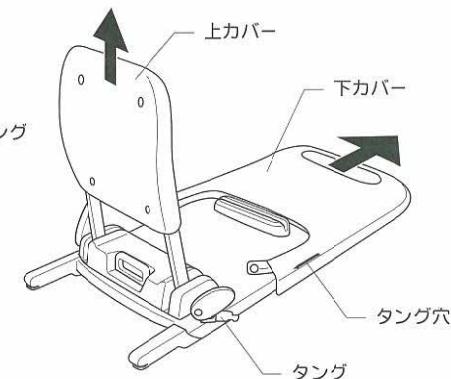
△注意 カバーを外すときは、専用ベルトがインパクトシールドから外れないように注意して下さい。
※カバーを外すと、専用ベルトが外れます。

ベースシート

- 1 ベースシート後方のホック、フィッティングバーのカバー ホックを外す。



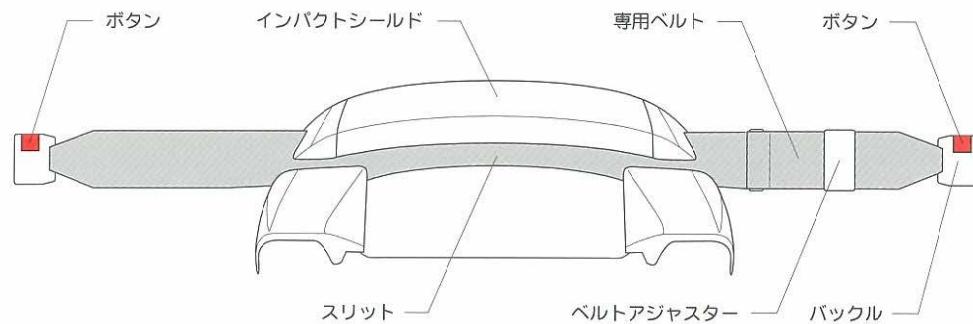
- 2 上カバーは、フィッティングバーから、上方向に取り外す。下カバーはタングをくぐらせながら前方方向に取り外す。



△注意 下カバーを取り付けるときは、必ずリリースリングをカバー前側の穴から出して下さい。

専用ベルトの取り付け方法

- ベルトアジャスターが左側に、両端のバックルの赤いボタンが上になるようにしながら、ベルトがねじれないようにスリットに差し込む。



△注意 ベルトのねじれ、向きには、十分注意して下さい。

カバー類の取り付け方法

- 各取り外し方法の逆の手順で行います。

△注意 ベースシートの下カバーを取り付けるときは、必ずリリースリングを下カバー前側の穴から出して取り付けて下さい。

お手入れ方法

- カバー類がよごれた場合は本体より取り外し洗濯することができます。中性洗剤を使用し必ず手で押し洗いをして下さい。
- 製品樹脂部が汚れた場合は洗剤類を使用せずに、乾拭きか水拭きをして下さい。

△注意 中性洗剤やその他薬品類を使用しないで下さい。

- お手入れ後は、完全に乾燥させてからお使い下さい。



補修部品について

●チャイルドシートカバーセット

(品番: 73731-52010)

- ・本体カバー
- ・サイドウイングカバー（左右）
- ・インパクトシールドカバー

●インパクトシールドカバーセット（専用ベルト含む）

(品番: 73716-52010)

- ・ベースシートカバーセット
- ・カバー上
- ・カバー下

●ガイドカップセット（2ヶセット）

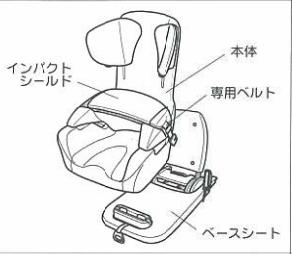
(品番: 73735-52010)

ご案内

トヨタ純正《チャイルドシートシリーズ》では、年令、体格に応じ、次の商品を取りそろえております。

お子さまのより安全で、快適なカーライフにぜひご利用下さい。

《チャイルドシートシリーズ》

	ベビーシート	チャイルドシート (ジュニアシート)	
体重	9kg未満	9~18kg未満	
身長	75cm以下	75~105cm以下	
参考年令	新生児~9ヶ月	9ヶ月~4歳頃まで	
使用方法	 <p>ベビーシート ベースシート</p>	 <p>インパクト・シールド 本体 専用ベルト ベースシート</p>	 <p>本体 車両側3点式 シートベルト</p>
	ベースシートと共に車両に取り付け、ベビーシートのベルトを装着して使用する。	ベースシートと共に車両に取り付け、インパクトシールドと専用ベルトを取り付けて使用する。	本体を車両のシートに置き、車両側3点式シートベルトを装着して使用する。

お問い合わせ・ご相談は下記へお願ひいたします。

トヨタ自動車株式会社

お客様相談センター
全国共通・フリーフォン

0070-800-778899
フリーフォン

〒461-8711 名古屋市東区泉一丁目23の22

オープン時間／月曜～金曜（除く祝祭日）9:00～12:00 13:00～17:00

73700-52010-01